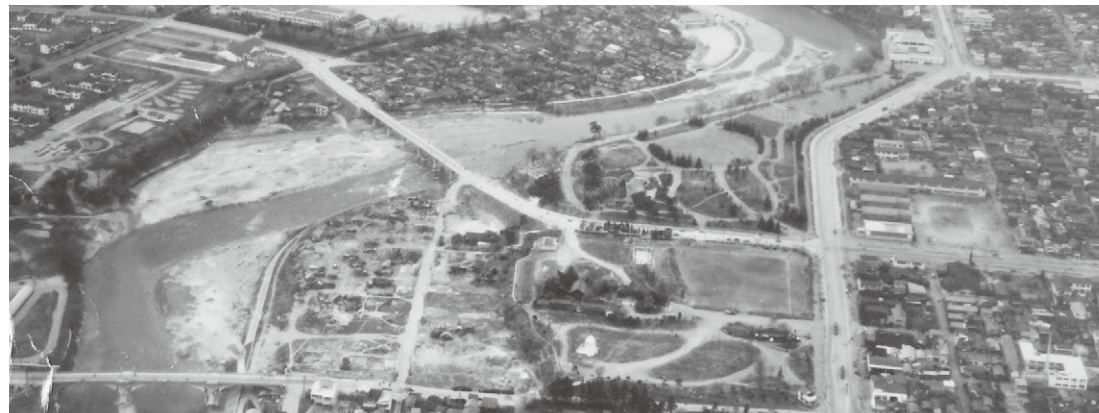


■西公園の沿革 History



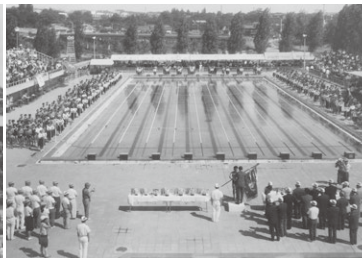
▲西公園付近の空撮画像 昭和34年頃



▲大イチョウ 戦災前



▲仙台市公会堂 大正15年



▲市民プール 昭和37年

資料提供:仙台市戦災復興記念館

- 明治 6 年(1873年) 太政官布達第 16 号(公園制度の創設)
- 明治 8 年(1875年) 荒巻神明社が櫻岡大神宮に改称
仙台藩武家屋敷を桜ヶ岡公園として開園
*旧仙台藩門閥伊達安房・古内左近之助・大内達殿の屋敷5,447坪
- 明治 9 年(1876年) 宮城博覧会開催 *明治天皇が県内を巡幸の際、西公園に来場
- 明治 20 年(1887年) 定茶屋(現在の源吾茶屋)が園内に設置
- 明治 23 年(1890年) 宮城県から仙台市に移管
- 明治 42 年(1909年) 料亭「挹翠館」を買収し、仙台市公会堂として整備
- 大正 5 年(1916年) 洋風(ルネサンス式)建築の公会堂新築
- 大正 15 年(1926年) 櫻岡大神宮が現在地に遷宮
- 昭和 3 年(1928年) 東北産業博覧会開催
*当時の仙台市の人口約17万人に対して、40万人超が来場
博覧会の目玉施設として朝鮮館や広瀬川をまたぐ空中ロープウェイ、ウォーターシュートを設置
- 昭和 20 年(1945年) 7月10日仙台空襲でほとんどの施設を焼失
- 昭和 25 年(1950年) 仙台市公会堂再建
- 昭和 30 年(1955年) 天文台開台
- 昭和 36 年(1961年) 市民プール開設
- 昭和 36 年(1961年) こけし塔設置
- 昭和 37 年(1962年) 市民図書館開館
- 昭和 48 年(1973年) 仙台市民会館開館
- 平成 13 年(2001年) 市民図書館閉館
- 平成 18 年(2006年) 市民プール閉鎖
- 平成 19 年(2007年) 天文台閉台
- 平成 27 年(2015年) 12月6日地下鉄東西線開業
- 平成 29 年(2017年) 東北絆まつり開催
- 令和 5 年(2023年) 第40回全国都市緑化仙台フェア開催(未来の杜ぜんだい 2023-Feel green!)

問い合わせ先

仙台市建設局百年の杜推進部公園整備課

T E L : 0 2 2 - 2 1 4 - 5 2 5 8

F A X : 0 2 2 - 2 1 4 - 8 3 5 8

E-mail : ken010240_1@city.sendai.jp

西公園再整備事業の概要

1 再整備事業の概要

西公園(面積 10.8ha、総合公園)は、本市で最も歴史のある公園で、花見の名所等として市民に親しまれてきましたが、各施設が老朽化し、また天文台・図書館の移転や地下鉄東西線大町西公園駅の整備等、公園を取り巻く状況が大きく変化したことなどから、公園全体の見直しを行い、「緑の回廊づくり」の拠点に相応しく、市民ニーズを踏まえた公園として、再整備を行うものです。

西道路の北側区域は既存の樹林地を活用しながら、多目的広場・散策路などの整備を行い、やすらぎを感じられる空間とし、南側区域はお花見広場、芝生広場などの整備を行い、にぎわいを感じられる空間とします。公園全体として、周辺施設と連携しながら、多様な市民活動が展開される魅力的な公園として整備します。



2 再整備の実施状況

- 平成 14 ~ 17 年度 基本構想, 基本計画, 基本設計
- 平成 19 ~ 22 年度 南側区域整備(お花見広場)
- 平成 22 年度 ~ 北側区域整備(園路, 照明灯等)
- 平成 26 年度 北側エントランス整備, SL 修繕・SL シェルター整備
- 平成 27 ~ 28 年度 南側エントランス(大町西公園駅周辺)整備, SL 広場整備
- 平成 28 ~ 29 年度 南側区域(源吾茶屋周辺)整備, こけし塔前広場整備
- 平成 30 年度 南側区域(桜岡大神宮周辺)整備
- 令和 1 ~ 2 年度 北側区域園路等整備
- 令和 3 ~ 5 年度 南側区域(市民プール跡地) 地下鉄東西線南エリア整備

3 今後のスケジュール

- 令和 6 年度 ~ 南側区域(市民プール跡地) 地下鉄東西線北エリア整備

4 西公園再整備エリア図



西公園 再整備計画図



多目的広場

保存樹林のヒマラヤスギ林に隣接した、2,000～3,000人規模のイベント開催が可能な広場。



遊具

大型遊具や健康遊具を整備する広場。走行中の電車を間近で眺めることができる大型複合遊具などを設置予定。

イメージ(七北田公園)



ランニングコース

一周1キロランニングコースを設定している。平らで舗装された園路。



こけし塔

こけし塔は宮城県の観光広報を目的に、商工会議所から昭和36年に寄贈されたもの。こけし塔前広場は様々なイベント会場としても使用されている。



C60広場(SL広場)

昭和レトロな鉄道空間を連想させる、SLを中心にターnteーブルをデザイン要素としたレンガ調の円形広場。平成28年度に整備完了。



煉瓦下水道

明治時代に整備され、現在も利用されている煉瓦造りの下水道。平成22年に土木学会の選奨土木遺産に認定。見学施設がC60広場内に整備された。地下にある下水道内部の見学は事前申込が必要(担当:下水道経営部経営企画課)。

撮影:白汚零(しらお・れい)氏



蒸気機関車

昭和44年に旧国鉄から無償貸与を受けたC60形の1号機であり、同形として全国で唯一現存しているもの。平成26年度には、車体の修繕及び、屋根の建築を実施した。

地下鉄東西線関連



プロムナード

地下鉄東西線の高架橋の下部を活用した、広瀬川へ向かうプロムナード。



展望広場

運行中の地下鉄東西線や青葉山、広瀬川の自然を眺めることのできる河岸段丘崖に面した展望広場。



南側エントランス広場

地下鉄東西線「大町西公園駅」の出入口が整備された南側区域のメインエントランス。



お花見広場

平成21年度に整備完了したお花見広場。本公園は古くから花見の名所として市民に親しまれており、毎年4月にお花見が開催されている。お花見広場の桜はソメイヨシノで、神代桜、淡墨桜、太田桜等の名木など多様な種類を植栽。



北側エントランス広場

北側区域のエントランス広場。トイレや広場、市民花壇などがある。平成26年度に整備完了。



疎林広場

樹木や土等の自然と触れ合って遊ぶことのできる広場。「西公園プレーパークの会」の活動場所となっている。



遊具広場

平成19年度に整備した遊具広場。ブランコ、すべり台、ジャングルジムなどの遊具がある。